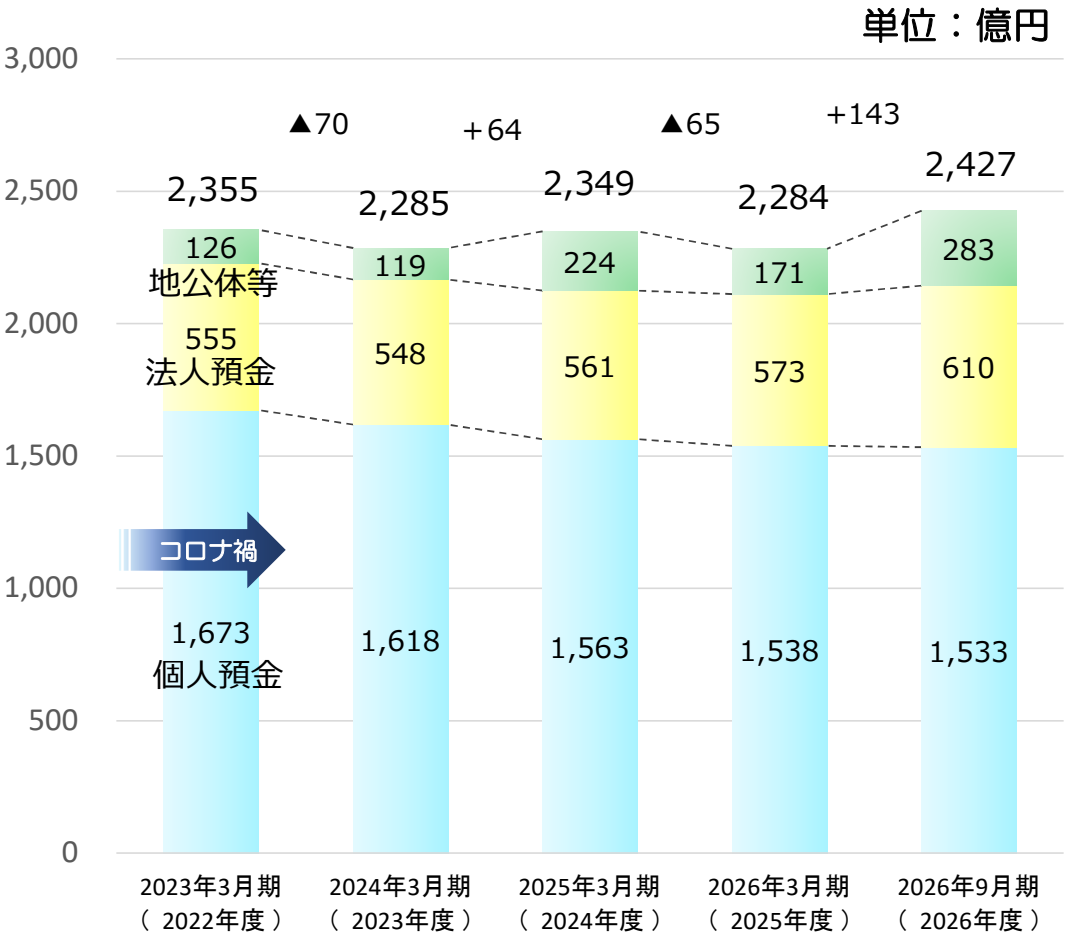
2026年9月期決算参考資料
(2026年度)

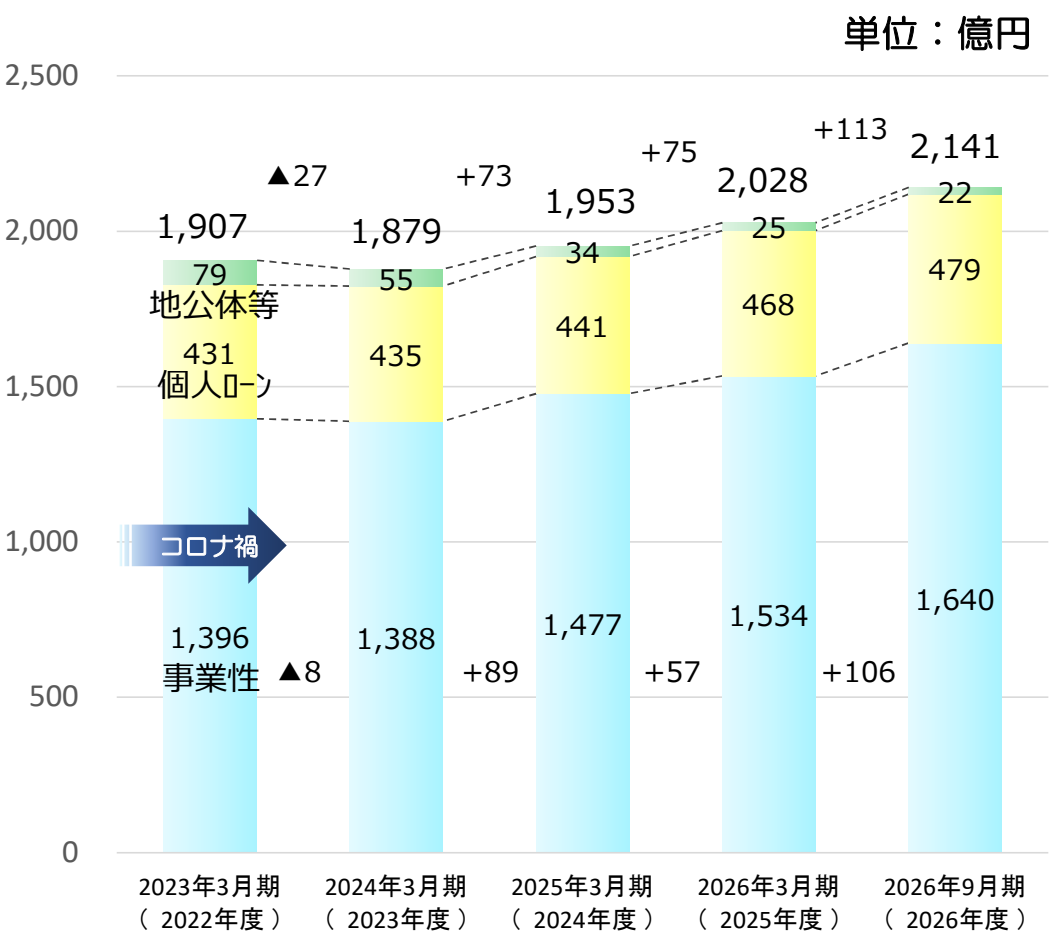
株式会社　佐賀共栄銀行

1．預金残高の推移



地公体及び法人預金が増加した結果、前年度末比143億円増加し、2,427億円となりました。

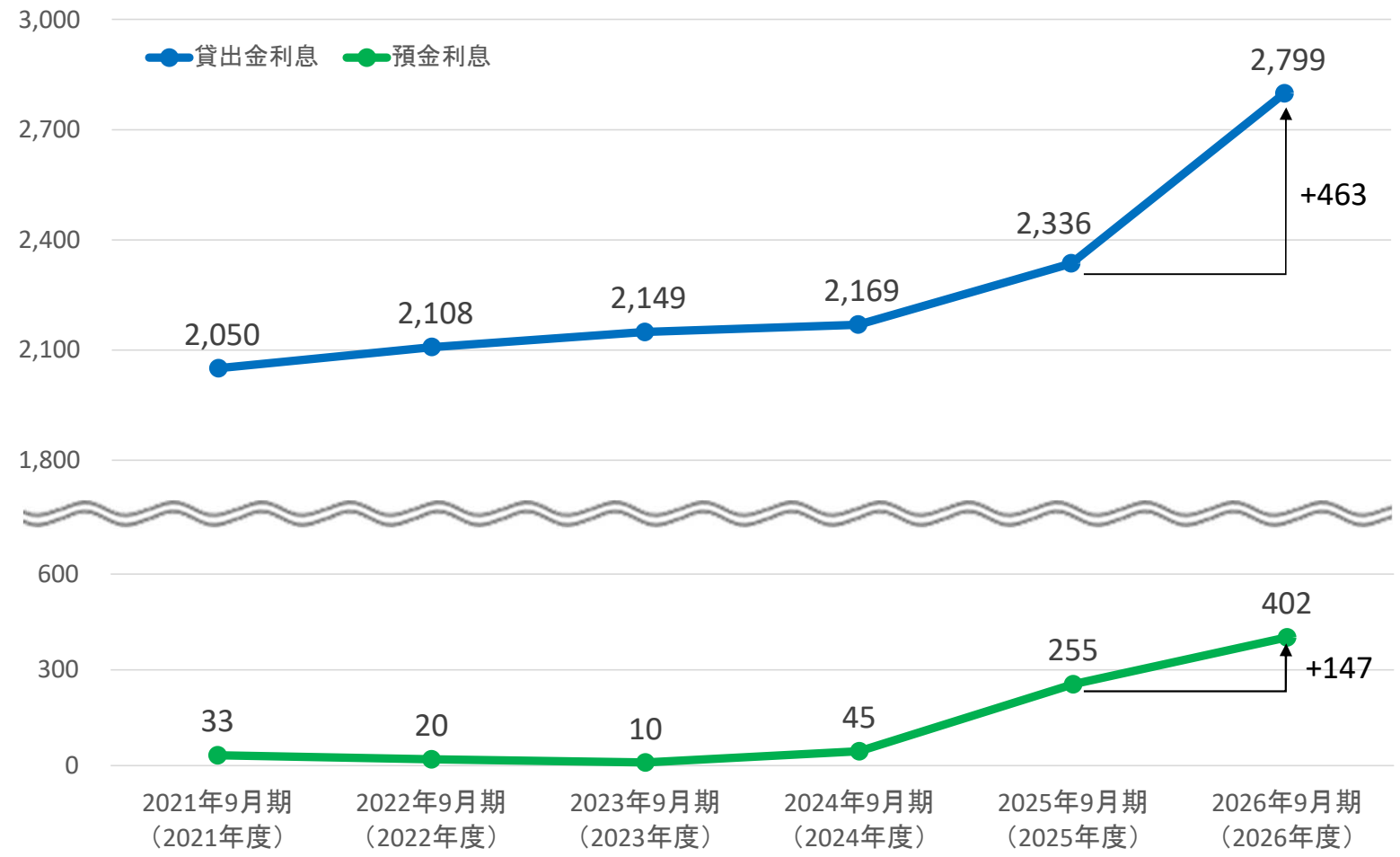
2．貸出金残高の推移



事業性融資が増加した結果、前年度末比113億円増加し、2,141億円となりました。

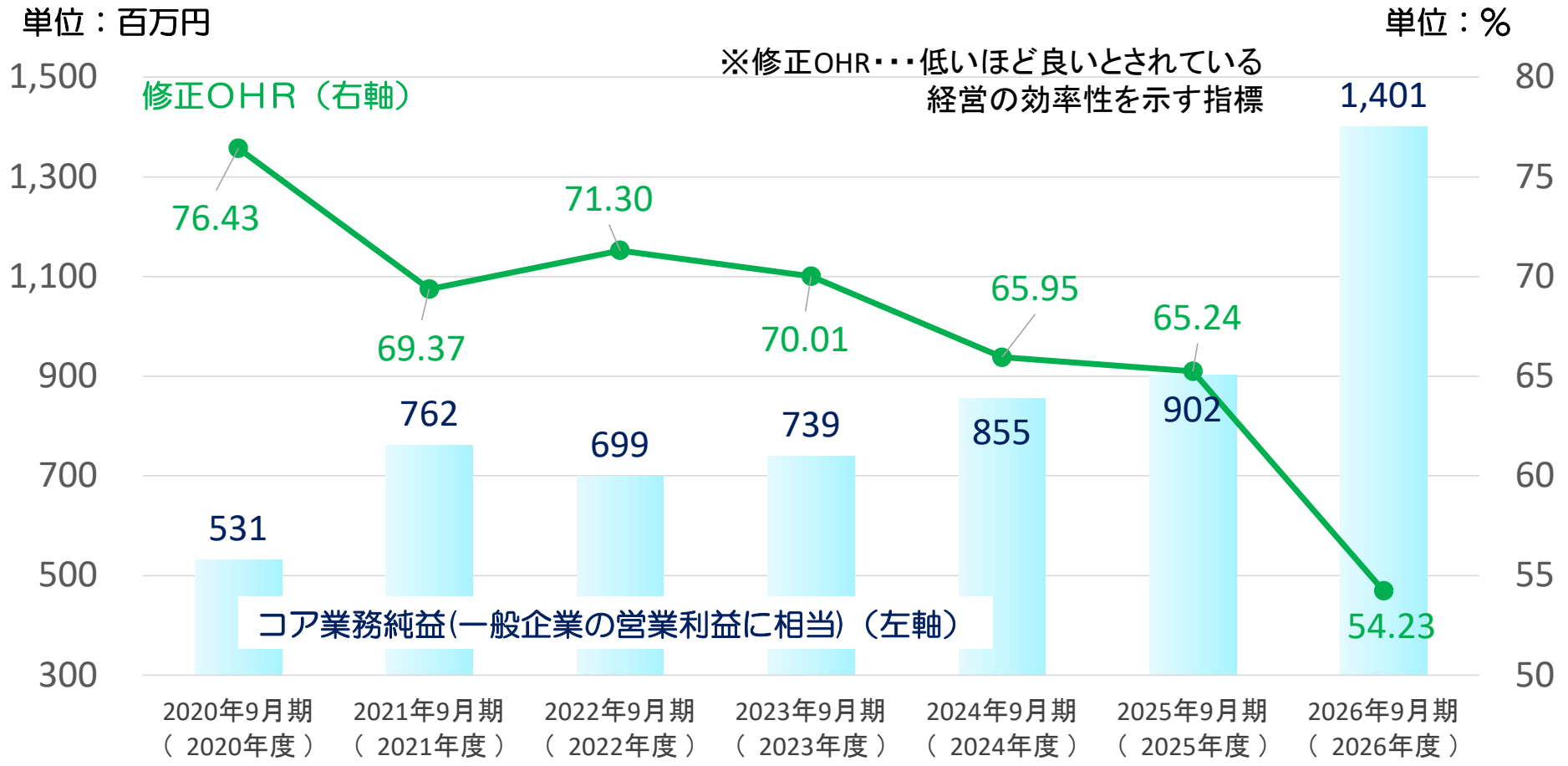
3．貸出金利息・預金利息の推移

単位：百万円



収入の大半を占める貸出金利息収入は、2016年9月期以降11期連続して増加しております。
ただ、2024年3月以降、日本銀行の金融政策変更を受け本格的に金利のある世界に移行した影響により、預金利息も大幅に増加しております。

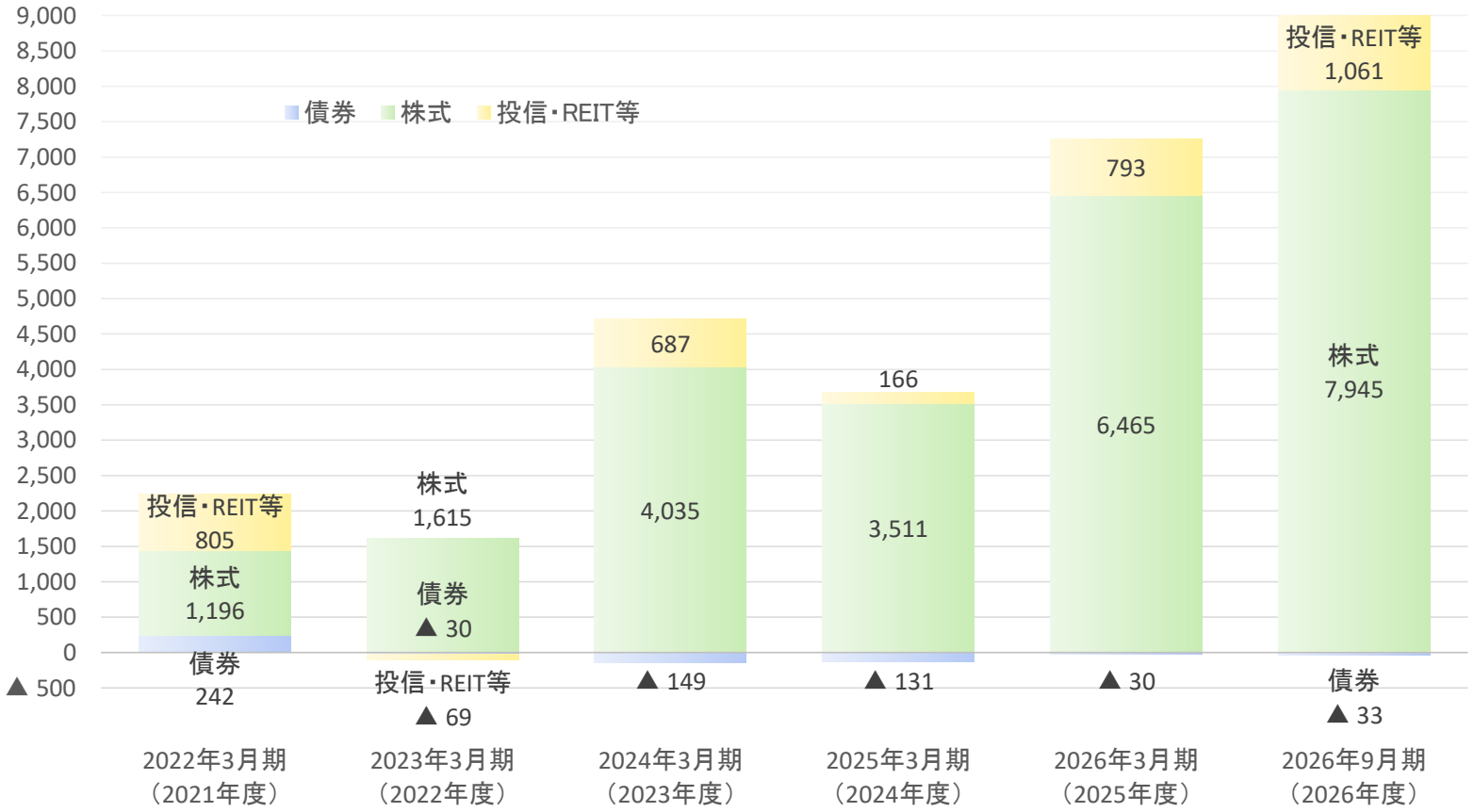
４．コア業務純益及び修正OHRの推移



一般企業の営業利益に相当するコア業務純益は、増加傾向で推移しております。修正OHRは、有価証券利息配当金収入等の伸び、継続的な営業経費の見直しにより低下傾向にあります。

5．有価証券含み損益の推移

単位：百万円



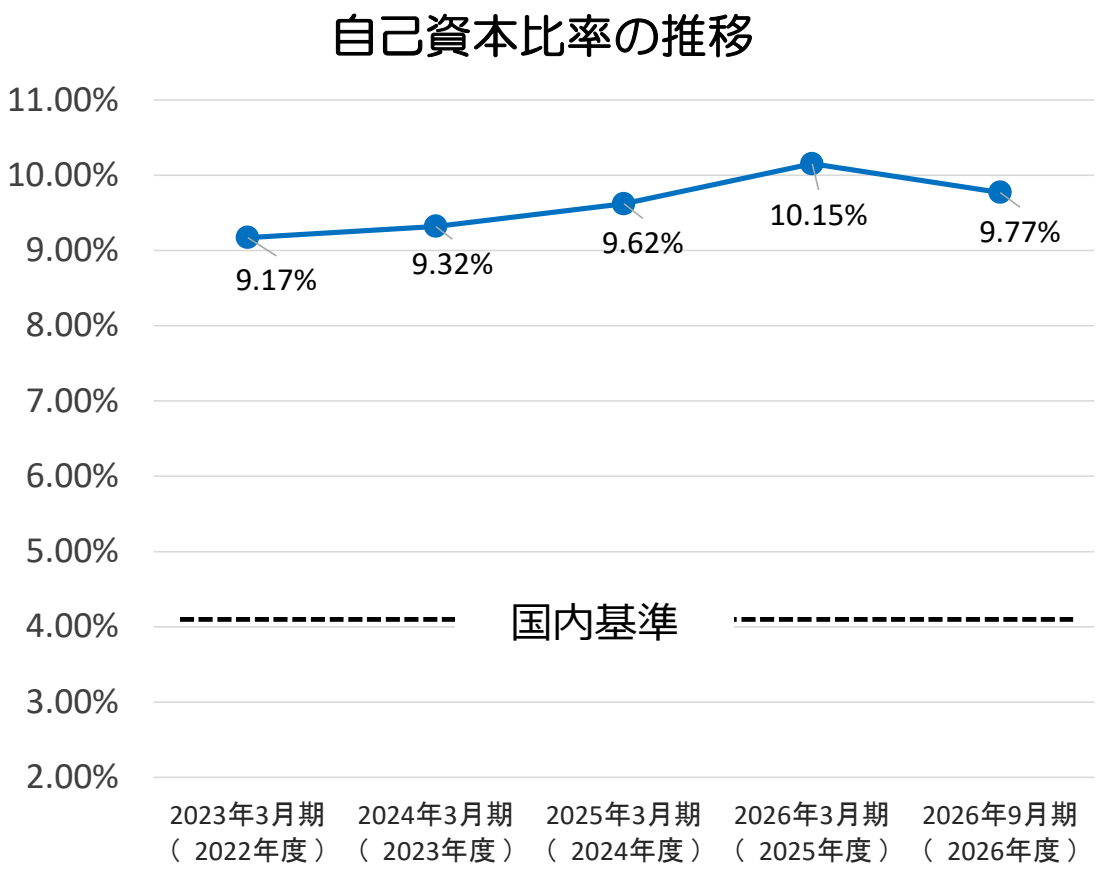
金利上昇リスクに対応するため、2025年3月期に▲737百万円、2026年3月期に▲284百万円の債券売却損益を計上しております。
2026年9月末時点での有価証券含み損益は、8,973百万円（前期末比+1,745百万円）と高水準を維持しています。

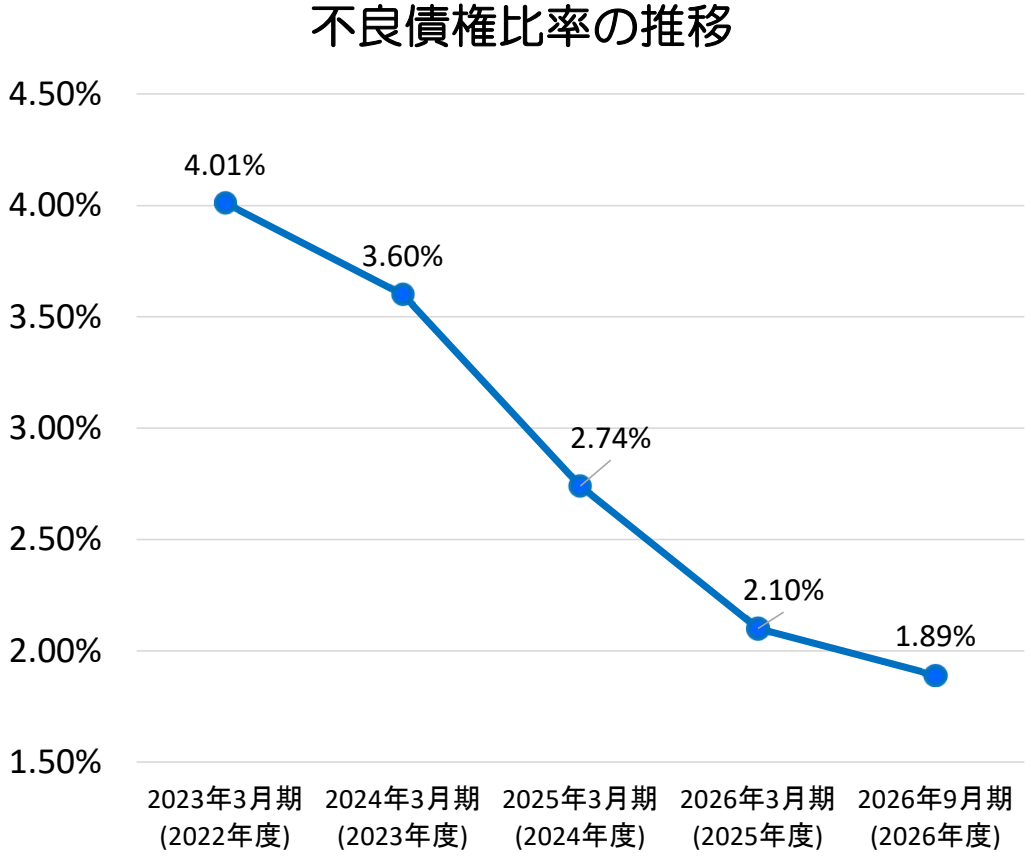
【売却損益】

単位：百万円

	2022.03	2023.03	2024.03	2025.03	2026.03	2026.09
債券	77	▲ 122	▲ 39	▲ 737	▲ 284	-
株式	35	63	292	277	1,190	-
投信・REIT等	52	▲ 40	▲ 13	40	15	▲ 0

６．財務の状況（自己資本比率、不良債権比率）





自己資本比率は前年度末比0.38P下降したものの、9.77%と国内基準（4%以上）を大きく上回っており、健全性を確保しております。不良債権比率は、2023年3月期以降低下傾向にあります。

7．経常収益と経常利益、中間純利益の推移

- 増収増益は**2期連続**です（経常利益ベース）。経常収益は**２期連続**の増収、経常利益は**２期連続**の増益、中間純利益は2期ぶりの減益です。

	経常収益	前中間期比		経常利益	前中間期比		中間純利益	前中間期比	
2026年度中間期	3,945	463	増収	1,014	179	増益	631	▲54	減益
2025年度中間期	3,482	238	増収	835	43	増益	685	129	増益
2024年度中間期	3,244	▲53	減収	792	▲326	減益	556	▲223	減益
2023年度中間期	3,297	267	増収	1,118	409	増益	779	238	増益
2022年度中間期	3,030	▲102	減収	709	▲40	減益	541	6	増益
2021年度中間期	3,132	344	増収	749	205	増益	535	191	増益
2020年度中間期	2,788	▲182	減収	544	▲36	減益	344	▲169	減益
2019年度中間期	2,970	134	増収	580	3	増益	513	103	増益